

NPO法人 藻岩山きのこ観察会 本事業についての概略

当会は菌類の普及啓発と社会貢献を目的とする森林ボランティアの会として平成15年に創立。各関係機関様や企業様、他団体様など多くの方々から温かいご支援を賜りましてお陰様で10年が経過致しました。

創立年の会報誌ポルチーニ創刊号に毎年の菌類観察資料を10年後に「藻岩山の森林と関わるきのこたち」という冊子にして会員の皆さんに差し上げるお約束を致し「皆さんと一緒にかなえたい夢」として冊子発行に向けて進めて参りましたが、きのこの本を当会として初めて発行するにはなかなか大変でした。小幅な一步一步で少しずつでしたが諦めずに進めて参り前田一步園様にも助成をいただきまして、お陰様で毎年のきのこ定例観察会、イベント「家族きのこ観察会」きのこ写真撮影会などの10年間継続実施致して参りました、きのこ観察資料の集大成が完成致しました。

1年遅れになりましたが、11年目にきのこ観察資料をまとめたものが「藻岩山の森林と関わるきのこたち&札幌近郊林のきのこ」で創立10周年記念として発行しました。

子供から大人も見ても楽しむきのこ本として写真を大きくし、きのこの形態や特徴が人目で分かるように掲載。形態説明は、傘、ヒダ、柄に分けて分かり易く説明記入。胞子紋の色と生物顕微鏡による胞子の形を掲載。食の安心安全を考慮して、食・毒など絵文字を使い掲載。学名・目・科・属掲載の他、覚えやすく漢字名を掲載。きのこが森で果たす役割やどのような森林環境に発生するのか、いつ頃採集できるのかの発生時期も掲載。また、食べ方も記入。そして、似たようなきのこが見比べできるよう編集しました。写真が大きくて見ていて楽しい。立派な本で驚いたが内容も濃い素晴らしい、私の宝物にする。形態説明や編集に著者のご苦勞が分かる。きのこの食べ方も書いてあるので料理してみる。今までにない、よくぞこのような本にした。などのお言葉をいただきました。

当会の意向にそって多くの会員皆さんがきのこ写真を提供して下さり、高橋郁雄先生に監修をしていただき発行に至りました。このきのこ本は会員の皆様と仲良く助け合い歩んできた証であり、形に残すことが出来まして達成感をあじわい、満願の思いであります。ご支援、ご協力下さいました皆様に心から感謝している次第です。

きのこの会ですが今後も森林ボランティアとして森林を大切に致し、植樹や下草刈りをし、林内のゴミ拾いをおこないながらきのこ観察会活動を継続実施して参ります。

理事長 中田洋子



きのこのお絵かき



きのこ観察とゴミ拾いする中学生



きのこ相談



タマゴタケの観察



フキサクラシメジ



何でもきのこ鑑定団



菌類観察会



藻岩山きのこ展



藻岩山でのご説明